

ウエストナイルウイルスに感染するリスクを減らす3つの方法

1 蚊に刺されないようにする

スプレー:あなたが外に出かける時、露出した皮膚にディートを含む虫除け剤をスプレーすること。また、ディートやペルメトリンを含んだ虫除け剤を衣服にスプレーすると良い。例えば、高い濃度(50%まで)のディートを含む製品を使うと、効果は長持ちします。

(注意)衣服の内側の皮膚に虫除け剤をスプレーしてはいけません。また、ペルメトリンを皮膚に直接使用してはいけません)

虫除けは注意深く使用する

ディートを含む虫除け剤は用法・用量を守る限り、大人でも子供でも非常に安全です。子供の手や目にディートを含む虫除け剤をスプレーしてはいけません。子供たちは薬剤を口の中や目に入れるかもしれません。

露出した肌を覆う

外出する時に、虫除け剤をスプレーした靴下、長ズボン、長袖シャツを着ると蚊に刺されるのをさらに防ぐことができます。



蚊の活動時間帯を避ける

多くの蚊は夕暮れから夜明けまでの時間帯に吸血します。これらの時間帯に外での活動を、避け、やむを得ない場合には虫除け剤で処理し、また、蚊に刺されない衣服を着ます。



2 蚊が発生または侵入しない構造の家

スクリーン(網):ドアや窓にスクリーン(網)を取り付けて蚊が家の中に入らないようにします。

溜まり水を無くす:蚊の幼虫が発生する場所を無くす。小さな水溜まりでも雌の蚊が卵を産む可能性があります。

蚊の幼虫が発生しそうな場所を毎週1回チェックする

バケツ、空き缶、プールカバー、植木鉢などに溜まっている水を捨てる。古タイヤは捨てるか、全体をカバーして蚊の発生源にならないようにします。毎週、ペットの水入れは掃除し、樋などが詰まっていないかチェックをします。もしあなたが屋外に水を溜めていたり、井戸を持っている場合は完全にカバーをする。また、隣近所に同じような対策をするように働きかけましょう。



ウエストナイルウイルスは危険です。 でも、簡単なことからできることがあります。

3 あなたが住んでいる 地域に貢献しよう

死亡した野鳥は、自治体衛生部でのウエストナイルウイルスの調査の手がかりになります。死亡野鳥の報告に関して、地方自治体や州の衛生部の広報をチェックしてください。ウエストナイルウイルスは、現在、米国で猛威をふるっております。人が感染する最も重要な経路は感染蚊に刺されることです。あなたが、蚊に刺されるのを防ぐことによって、感染する可能性を低くすることができます。



感染すると高齢者はリスクが最も高い

50才以上の方がウエストナイルウイルスに感染した場合に、重症化する危険性がより高い傾向があります。50才以下の方が感染した場合にも、症状はみられますが、重症化する可能性は高齢者に比べて低いようです。

感染した場合に何が起こるのか

ウエストナイルウイルスに感染した多くの人々は、ほとんど何の症状も示しません。一部の人々はウエストナイル熱と呼ばれる軽い病気になります。ウエストナイル熱は自然に治癒し、治療の必要がありません。ウエストナイルウイルスに感染した人の内、1%以下の少数の患者がウエストナイル脳炎またはウエストナイル髄膜炎と呼ばれる重篤な症状を示します。この重症患者は通常入院治療が必要です。これらの重症例の内、特に高齢者においては死亡することがあります。

重症例の患者の症状として、頭痛、高熱、項部硬直、意識障害、筋力低下、振戦、痙攣、昏睡、麻痺などがあります。これらの症状が出た場合には、医師の診察を受けなければなりません。

ウエストナイルウイルスに感染した場合、特別な治療法はなく、ヒトに使用できるワクチンもありません。